



⑤ 空港周辺への立地にメリットがある産業の集積

目指すもの

成田空港は、豊富な国際線ネットワークを有する**日本最大の貿易港**という**特徴**を有しており、さらに、今後、**拡張事業**により、貨物取扱量の増加をはじめとする**様々な効果の発現が期待**される。



こうした**特徴・強みを有する成田空港**の周辺に立地することに**ビジネス上のメリットがある産業**の集積

主な取組

➤ 農地に係る**土地利用規制の弾力化**

(成田空港周辺は、優良農地が広がり、民間事業者による開発の制約となっている)

✎ 空港の機能との一体的利用が必要な物流施設等の整備に向けて、**地域未来投資促進法**に基づく**土地利用規制の特例等の弾力的な活用を可能**とした (18ページ)

➤ **戦略的な企業誘致の推進**

(成田空港の機能・特徴を生かし、戦略的な企業誘致を図る必要がある)

✎ **成田空港の特徴や強みを生かせる6つの産業**の集積を目指すこととし、まずは、特に空港との親和性が高い「**航空宇宙関連産業**」の集積を目指す (17、19ページ)



地域未来投資促進法を活用し、 成田空港の特徴や強みを生かせる 6 つの産業の民間投資を促進

⚙️ 地域未来投資促進法とは？

県・市町村が「産業集積を図るエリア」や「集積を目指す産業」などを定める基本計画を策定し、基本計画に基づき投資を行う事業者に対して、**農地転用等の手続きの配慮**や**法人税の特例（特別償却又は税額控除）**などの支援措置を講ずるもの。

※詳細は経済産業省等のHPをご確認ください。

「産業集積を図るエリア」



成田新産業特別促進区域において「集積を目指す産業」



新 戦略的な企業誘致を図るため、令和6年12月に基本計画の「集積を目指す産業」に追加した産業



⑤ 空港周辺への立地にメリットがある産業の集積 ～物流拠点の形成に向けた取組～

成果として…

地域未来投資促進法を活用することで民間投資を促進し、
2件の大型国際航空物流施設の開発表明につなげる



グッドマングループ（多古町）

成田空港隣接地において、空港会社が検討を進めている新貨物地区の整備とも連携した、空港内外一体の世界最先端の航空物流拠点を開発
（農地含む約70ha）



ヒューリック株式会社（成田市）

国際航空貨物対応の大型物流施設を開発
（農地含む約45ha）

※各社プレスリリース等を参考に作成

成田空港の国際航空物流拠点機能を強化



⑤ 空港周辺への立地にメリットがある産業の集積 ～航空宇宙関連産業の集積に向けた取組～

今後は…

特に空港との親和性が高い「**航空宇宙関連産業**」の集積を目指す

- ▶ **空港内の整備地区**を核とした、**航空機エンジンのメンテナンス**など航空機整備産業の集積
- ▶ 航空産業との親和性の高い、衛星や宇宙輸送などの**宇宙産業**の集積



出典：国土交通省「成田空港の機能強化について」（令和2年1月31日）（一部加工）

企業誘致に向けた取組を強力に推進